

平成27年4月15日

～本学と「道の駅」との連携のお知らせ～ 地域における新たな価値の創造を連携企画します

このたび、本学 経済・マネジメント学群 准教授 永島 正康研究室、国土交通省中村河川国道事務所および黒潮町役場産業推進室において、道の駅を舞台にした観光商品開発や地場産品を活かした商品開発等、連携企画型実習を実施することとなりましたので、お知らせいたします。

これは、大学と「道の駅」の交流・連携の一環として取り込まれるもので、永島研究室の学生らと道の駅「ビオス おおがた」が連携して「道の駅」を拠点としたツアー商品の企画立案等を行います。

貴社の報道を通じて、広くご周知いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

■実施期間：平成27年4月～10月（9月には、学生が「道の駅」に滞在し、活動を行う予定）

■場 所：「道の駅 ビオスおおがた」
うきぶち（高知県幡多郡黒潮町浮鞭953-1）

■内 容：観光資源調査
地域活性化プログラムの企画
「道の駅」を対象とした滞在型プログラムの設定
地場産品を活かした商品開発（土産物、レストランメニュー等）
ホームページおよびSNSによる情報発信の提案、実施

■連携機関：国土交通省 中村河川国道事務所
黒潮町役場 産業推進室
高知工科大学 経済・マネジメント学群 永島 正康 研究室